

平成 24 年度 金融相談等活動助成報告会

ゆうちょ財団主催の「平成 24 年度 金融相談等活動助成報告会」が、平成 24 年 12 月 5 日(水)、メルパルク東京(東京・港区)で開催され、NPO法人等の関係者など多くの方にお集まりいただきました。

金融相談等活動助成報告会は、ゆうちょ財団の金融相談等活動助成事業の助成を受けて実施している活動報告を通して、多くの皆様に事業内容を理解していただくとともに、同様の活動を実施している団体間の交流やコミュニケーションを深めることを目的としており、今回は第1回の開催となります。

報告会は2部構成で実施され、第1部の「活動報告会」は、福島県いわき市で活動している特定非営利活動法人いわきFP・e-ライフの大川幸子理事長、事務局の諸橋美紀子様より、「震災復興ライフプラン相談会」の活動内容について、東日本大震災で被災したいわき市の仮設住宅の現状や、相談会の様子などを、スライドやメッセージビデオを交えながら、ご報告をいただきました。

活動は、「相談者の現状の把握と今後の道筋(ライフプラン)をFPとともに考えるための相談会」をテーマに、仮設住宅の集会所を利用したミニセミナーの開催、座談会形式での話し合いを通じて、相談者と相談員の信頼関係を築いてから、個別相談をするというものです。

「相談会というと、皆構えてしまって、人が集まりにくい」ことを考慮して、「気軽におしゃべりができるような雰囲気づくりを心掛けている」ことで、「最初は警戒してなかなか心を開いてもらえなかったが、何度も通ううちにいろいろな話をしていただけるようになった」という活動開始直後の苦勞から、現在の活動の状況などをお話しいただきました。

同活動の開催数も平成 23 年・平成 24 年(平成 24 年 11 月現在)で 13 回を数え、開催を楽しみにしている住民も多くなっているとのことでした。

報告会は、『いわきで仕事をして、いわきで生きる』『守りたい“人”がいるから 守りたい“街”があるから これからも私たちは この活動を この“福島”で 続けていきます』——という、この活動への想いを込めたスライドショーで締められました。

第1部ではこのほか、ゆうちょ財団より「平成 25 年度 金融相談等活動助成募集要項」について、活動助成事業の概要と平成 25 年度の募集要項に係る変更点、申請書等の作成にあたっての要望事項を中心に説明を行いました。

引き続いての第2部の「交流会」では、各団体が意見や情報の交換などを行う場面が多く見られました。参加者からは「他の団体の精力的な活動を知って大変刺激になった」「活動の周知などで苦勞しているが、他の団体の取り組み方法などを知ることができた」「活動助成の申請方法がわかり参考になった」などの意見も出され、有意義な時間となりました。



NPO法人

いわきFP・e-らいふ
理事長 大川幸子氏